

第71回学生ユネスコ弁論大会開催要項

1 趣旨

青少年に対して、ユネスコの理念・精神を普及することを目的とします。人の心の中に平和のとりでを築くこと、基本的人権、平等、自由、多様性の尊重、交流、国際的な連携、環境保全、地域文化の継承や発展、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた課題や取組等をテーマとし、生徒の皆さんが自らの体験や実践を通して考えを広め、深めたことを主張されるよう期待しています。

2 **主催** 富山ユネスコ協会 富山県ユネスコ連絡協議会

3 **共催** 富山県教育委員会 北日本新聞社

4 **後援** 富山市教育委員会

5 **開催日時** 2023年10月1日（日）

○高校生の部 受付 9時00分～ 開始 9時30分

○中学生の部 受付 12時30分～ 開始 13時00分

6 **開催場所** 富山電気ビルディング 5階 中ホール
(富山県富山市桜橋通り3番1号 TEL 076-432-4111)

7 参加資格・参加方法

- ・富山県内の高等学校及び中学校の生徒、ただし1校5名以内とします。

8 演題

- ・高校生の部、中学生の部ともに、演題は自由です。「1 趣旨」を取り入れた内容となるようお願いします。ただし未発表の主張に限ります。
- ・高校生の部は、外務省及び(公財)日本国際連合協会主催の「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」(<http://www.unaj.or.jp/concours/>)の県代表者選考を兼ねています。出場を希望する場合は、**下欄（2023年度の応募テーマ及び題目）**のうち、いずれか1つを選んでください。副題をつけることも可です。主張の内容は、学校、家庭、社会などにおける主張者の学習や体験あるいは実践などを通し、国際連合について述べたものとします。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 本年はSDGsの中間年。あなたが、ユースリーダーとしてSDGs達成に向けた若者の取組を提案するとしたら、どのような提案をするか。2. 次期国連総会において、あなたが一般討論演説（※）を発表するとしたら。
（※）当該会期に重視する国際的な諸課題等について問題提起し、立場や解決策等を表明する場。
事務総長や総会議長、各国の代表が参加して演説する。3. 今年、加盟国最多の12回目の安保理非常任理事国となった日本は、どのような取組を行うことで、世界の平和と安全に貢献すべきか。 |
|---|

9 弁論時間 6分以内

10 審査

主催、共催関係機関等の代表者に審査を依頼し、入賞者を決定します。

11 表彰

- ・入賞は3位まで及び森本賞等とし、参加者全員に参加賞を贈ります。
- ・高校生の部、中学生の部ともに1位（1名）2位（2名）3位（2名）森本賞（若干名）「美しい富山湾クラブ」会長賞

※ 「美しい富山湾クラブ」会長賞の受賞者には、次年度開催される「美しい富山湾クラブ」総会(2023年4月)への出席を依頼し、その会場で表彰する予定です。

※ 高校生の部入賞者から1名は「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」中央大会へ出場します。

(問い合わせは富山県生活環境文化部国際課 TEL 076-444-3158 へ)

12 参加申込方法

- ・富山ユネスコ協会のホームページ(<https://www.toyama-unesco.com>)に掲載される「学生ユネスコ弁論大会参加申込」（7月上旬掲載予定）をクリックして、Google Formに必要な事項を記入の上、送信して下さい。以降はそちらに記載していただくメールアドレスで連絡を取り合うことをご承知下さい。
- ・申し込みの締め切りは、9月8日(金)【厳守】です。



富山ユネスコ協会
ホームページ

13 留意事項

- ・入賞作文（原稿）の著作権は、主催団体に帰属します。
- ・入賞作文（原稿）は学校名・生徒名とともに主催団体のホームページや報告書への掲載、報道機関で掲載することがあります。また、入賞された原稿の提出をお願いする場合があります。参加者にはあらかじめ了承いただきますようお願いいたします。

14 連絡先

富山ユネスコ協会事務局 E-mail: tomiyukyoku@etude.ocn.ne.jp

会 長 高木要志男 090-9440-6533

E-mail: yoshio.zoo.09@gmail.com

事務局長 浅野 善弘 090-2092-6001